

しがの女性力☆活性化プロジェクト【滋賀県】

地域の実情と課題

- ①女性の労働力率のM字カーブの谷が存在し、無業女性の多くが就労を希望
女性の労働力のM字の左頂点と谷底の差 5.7ポイント(全国22位)
25～44歳の女性の無業者の約6割(約2万6千人)が就労を希望
- ②企業等における管理職・役員の女性割合が低い
管理職・役員に占める女性の割合 14.7%(全国39位)
- ③女性の活躍の場が限定
起業者に占める女性の割合 19.0%(全国23位、全国平均 19.3%)
新規就農者に占める女性の割合 13%
- ④全国平均以上に家庭の責任が女性に偏っている
男性の育児休業取得率 4.0%(全国平均 5.14%)
など、働く場における女性の活躍が全国に比して進んでいないことがあげられる。

事業の特徴

- 女性のライフステージに応じた総合的な支援が充実し、子育てしながら働き続ける女性が増え、女性の働く場への参画が進む。
- 女性が管理職・役員や起業家として能力を発揮し、女性の活躍を応援する身近なキーパーソンが増えることで、新たな視点での企画提案など企業経営にプラスの効果をもたらし、地域・経済の活性化につながる。
- 女性の離職率の低下や多様な働き方の普及による働き手の増加により、効率的な企業経営が可能となり、好循環が生まれる。
- 女性農業者が定着することで、女性の農業者が増加し、地域農業の活性化につながる。

事業の効果

- 働く女性の各ステージに応じた継続就労・キャリアアップの支援により、県内の働く場における女性のモチベーションの向上が図れ、キャリアアップへの意欲および資質向上につながった。
- イクボス養成のための講座の開催により、働きやすい職場づくりのためのキーパーソンの意識醸成を図ることができ、女性活躍の風土づくりが進んだ。
- 在宅ワークや起業といった多様な働き方の普及により、様々な制約により仕事に就くことを困難に感じていた女性に対し、就業意欲の向上が図れた。
- 女性新規就農者および就農希望者に対し、親密なネットワーク形成を促すことで、農業へ従事する女性の定着につながり、女性の職域拡大が図れた。

目的・目標

- 働く女性が抱える各課題に応じた取組の実施により、女性自身の資質と意欲の向上を図る
- 誰もが働きやすく、男性も家事・育児に参画しやすい環境作りを行う
- 起業や就農について、複数の面から女性の多様な活躍を支援する
- 在宅ワークといった多様な働き方の普及を進め、あらゆる場面での女性の活躍を支援する
- 働く場における女性の希望が実現するとともに、埋もれている女性の能力が発揮され、本県の地域・経済が活性化するという好循環を生み出していく
- ・滋賀県女性活躍推進企業数(目標200社)→R2.3末 242社
- ・滋賀県イクボス宣言企業登録数(目標210社)→R2.3末 207社

連携団体

- 仕事と生活の調和・女性活躍推進会議しが

滋賀県商工会議所連合会／滋賀県商工会連合会／滋賀県中小企業団体中央会／滋賀経済同友会／(一社)滋賀経済産業協会／(公社)びわこビジターズビューロー／日本労働組合総連合会滋賀県連合会／滋賀県社会保険労務士会／滋賀子育てネットワーク／有限会社でじまむワーカーズ／特定非営利活動法人しみんふくし滋賀／生活協同組合コープしが／滋賀県市長会／滋賀県町村会／滋賀労働局／滋賀県

今後の課題

- 女性自身の意欲・資質向上だけでなく、男性の家事・育児参画や職場のマネジメントを担う管理職やトップの意識改革を効果的に実施していく必要がある。
- 女性活躍に関心がない企業や個人に対し、女性活躍を進めることのメリットを認識してもらい、さらなる気運醸成に努める必要がある。

しがの女性力☆活性化プロジェクト【滋賀県】

企業における輝く女性支援

◎企業における輝く女性応援事業

働く場における女性の活躍を推進するため、働く女性自身の意欲、資質向上のためのキャリア段階に応じたセミナーおよびライフプランを見据えたキャリアビジョンを描くためのセミナーを開催。

(計3回)

※内1回はコロナウイルス感染症拡大防止のため中止。



◎「イクボス」養成事業

経営者や人事担当者を対象に、女性活躍やイクボスの増加が経営戦略であるとの理解を促進する講演会を実施。さらに、企業経営者、管理職候補者および新管理職を対象に、イクボスに必要な知識習得およびマネジメント能力向上のためのイクボス養成研修を実施。

- ・イクボス講演会（1回）
- ・イクボス養成研修会（1回）



女性の多様な活躍支援

◎女性の多様な働き方普及事業

育児や介護、地理的条件などの理由により、外で働くことが困難な女性に対し、柔軟な働き方が可能な在宅ワークに関するセミナーを県内複数会場で開催。

(3会場×1回、2会場×2回)
在宅ワーカー同士の人脈づくりや在宅ワーカーと企業との情報交換のための交流カフェおよび在宅ワーカーと発注企業の業務の受発注を行うマッチング交流会を開催。（1回）

◎女性のチャレンジ支援事業

- 起業を考える女性の各段階に応じた支援を実施。
- ・スタート講座、ステップアップ講座（各3回連続講座）
 - ・女性のためのBiz・チャレンジ相談（毎月2回）
 - ・女性のチャレンジシンポジウム（1回）
 - ・女性のチャレンジショップ体験（随時）
 - ・女性のチャレンジフォローアップカフェ（3回）

◎女性農業者ネットワーク強化支援事業

女性農業者同士が同じ境遇の仲間や先輩と悩みを共有し、悩みの解決の糸口とするためのネットワークの強化を支援し、女性の新規就農者の確保と就農希望者の農業への定着を図るため、セミナーや農業体験を実施。

- ・女性農業者交流会（3回）
- ・体験研修（延べ20日）